

卒前集中講義

責任者	氏名	伊藤 敬	内線	7037
	教室	生化学	e-mail	tito@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	金曜日の午前中		

対象年次・学期	6年・前期	講義形態	講義・実習
必修・選択	必修	単位数	臨床総括講義8.5単位の一部
英語名	Pre-graduate intensive course		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

ねらい： これまでの講義や実習で修得してきた医学的知識や思考力、判断力を整理・統合し、より実践に即した臨床的アプローチができるように、それぞれの臨床テーマについて各科横断的に講義を行う。

方法： あらかじめ実施したアンケートにおいて学生の希望が多かった疾患や症候について、関連する診療科が協力・分担して講義する。

到達目標： 症候から診断・治療へのアプローチができる。一つの疾患を例えば内科的・外科的観点など異なった視点から考察することができる。診療科間の連携の有用性を理解できる。

2. 授業内容（講義・実習項目）

次ページ予定表のとおり。

3. 教科書、参考書等

書名	著者	出版社	定価
担当各科が提示する			

4. 成績評価の方法・基準

授業への参加状況など総合的に合格を判定する。臨床総括講義の単位に含まれる。

5. 教員名

次ページ予定表のとおり

6. 備考（準備学習等）

講義テーマに関連する項目について、これまで学習した各論の教科書や実習ノートを復習し、疑問点等を整理しておくこと。

卒前集中講義 (6年前期)

月	日	曜日	校時	授業項目	担当講座等	担当教員	教室
7	6	月	1	躁うつ病	精神神経科	小澤寛樹	ホソ ハ 会 館1 階
			2	胸痛	循環器内科、内科2	○前村浩二、河野 茂	
			3	先天性心疾患	循環器内科	前村浩二	
			4	輸血医療	臨床検査	○上平 憲、長井一浩	
7	7	火	1	輸血医療	臨床検査	長井一浩	ホソ ハ 会 館1 階
			2	先天性心疾患	心臓血管外科	江石清行	
			3	運動麻痺・筋力低下	整形外科、脳外科、 感染分子（脳神経系）	○進藤裕幸、永田 泉、中村龍文	
			4				
7	8	水	1	白血病	原研内科	宮崎泰司	ホソ ハ 会 館1 階
			2	貧血	原研内科	塚崎邦弘	
			3	消化管癌および炎症性腸疾患	消化器内科	水田陽平	
			4	神経疾患の症候と診断法	内科1	本村政勝	
7	9	木	1	月経異常、正常異常妊娠	産婦人科	増崎英明	ホソ ハ 会 館1 階
			2	脳腫瘍	脳神経外科	松尾孝之	
			3	呼吸困難	循環器内科、耳鼻 科、内科2	○前村浩二、高橋晴 雄、河野 茂	
			4				
7	10	金	1	老人保健	公衆衛生	青柳 潔	ホソ ハ 会 館1 階
			2	産業保健			
			3	胸部X線写真の見方	放射線科	上谷雅孝	
			4	腹部CT、MRIの読影			
7	13	月	1	救急の輸液管理、ショック、電解質異常	麻酔科、内科2	○澄川耕二、古巢 朗	ホソ ハ 会 館1 階
			2				
			3	糖尿病の治療一どの経口薬か？どのインスリン製剤か？	内科1	山崎浩則	
			4	眼底所見（糖尿病を含む）	眼科	北岡 隆	
7	14	火	1	心電図の読み方	循環器内科	前村浩二	ホソ ハ 会 館1 階
			2	不整脈			
			3	小児に特徴的な common diseases	小児科	森内浩幸	
			4	腹痛	外科1	安武 亨	
7	15	水	1	リウマチ性疾患・変形性関節症/化膿性関節炎	内科1、整形外科	○江口勝美、進藤裕幸	ホソ ハ 会 館1 階
			2				
			3	先天性疾患と遺伝性疾患	小児科、産婦人科	○森内浩幸、増崎英明	
			4				
7	16	木	1	泌尿器科各種診療ガイドラインの要点	泌尿器科	酒井英樹	ホソ ハ 会 館1 階
			2	腎不全	内科2	古巢 朗	
			3	めまい	耳鼻科、脳外科	○高橋晴雄、陶山一彦	
			4	創傷外科と慢性創傷、再生医療	形成外科	平野明喜	
7	17	金	1	肝炎～肝癌	消化器内科	中尾一彦	ホソ ハ 会 館1 階
			2	肺癌	外科1	永安 武	
			3	膠原病一血管炎症候群を中心として 膠原病の皮膚病変/抗体検査方法	内科1、皮膚科	○江口勝美、佐藤伸一	
			4				
7	21	火	1	救急蘇生、小児救急	麻酔科、小児科	○澄川耕二、森内浩幸	ホソ ハ 会 館1 階
			2				
			3	感染症の診断と治療	内科2、熱研内科	○河野 茂、有吉紅也	
			4				
7	22	水	1	肝癌、肝移植	外科2	兼松隆之	ホソ ハ 会 館1 階
			2	医療倫理、呼吸器腫瘍（肺癌以外）	内科2	中富克巳	
			3	失神	総合診療科	大園恵幸、竹島史直	

○はオーガナイザー

高次臨床実習

責任者	氏名	大園 恵幸	内線	7591
	教室	総合診療学	e-mail	oozono@nagasaki-u.ac.jp
	オフィスアワー	17:30～18:30		

対象年次・学期	6年・前期	講義形態	実習
必修・選択	必修	単位数	18単位
英語名	Clinical Clerkship II (Elective Clerkship courses)		

1. 授業のねらい・方法・到達目標

学生が診療チームに参加し、その一員として診療業務を分担しながら医師の職業的な知識・思考法・技能・態度の基本的な部分を学ぶことを主旨とする。5年次の臨床実習と比較し、より診療参加型の実習となる。

以下の診療科より3科を選択し、1ターム4～5週間の実習を3ターム行なう。

第1内科（神経、内分泌・代謝、膠原病）、第2内科（呼吸器、腎臓）、循環器内科、消化器内科、原研内科、熱研内科、総合診療科、離島・地域医療（五島中央病院・上五島病院）、精神神経科、小児科、第1外科、第2外科、整形外科、皮膚科・アレルギー科、泌尿器科、眼科、耳鼻咽喉科、放射線科、産科婦人科、麻酔科、救急部、脳神経外科、形成外科、心臓血管外科、法医学、ライデン大学、ビュルツブルグ大学、プサン大学、ハーリム大学

2. 授業内容（講義・実習項目）

選択科により異なる。高次臨床実習要項を参照。

3. 教科書、参考書等

適宜。

4. 成績評価の方法・基準

各タームで、出席状況、実習状況等を総合し、評価表に基づいて評価する。3ターム全ての合格を以て高次臨床実習の合格とする。

5. 教員名

高次臨床実習要項を参照。